

さぬき市民病院改革プランの点検・評価（平成 20 年度決算）

平成 21 年 3 月に策定したさぬき市民病院改革プランについては、年 1 回、取組状況の点検・評価を行うこととしており、市民病院による自己点検・評価及びさぬき市病院事業運営審議会における点検・評価を行ったので公表します。

経営効率化に係る計画

1 さぬき市民病院改革プランの数値目標に対する実績数値

(1) 財務に係る数値目標

(単位：%)

年度 項目	19 年度	20 年度			21 年度	22 年度	23 年度
	(実績)	(見込み)	(実績)	比較	(目標)	(目標)	(目標)
経常収支比率	92.3	97.2	102.1	4.9	100.3	100.7	92.5
職員給与費比率	73.1	70.2	68.2	2.0	67.0	67.0	61.7
一般病床利用率	71.3 (222 床)	76.8 (195 床)	78.0 (195 床)	1.2	82.3	82.3	90.0

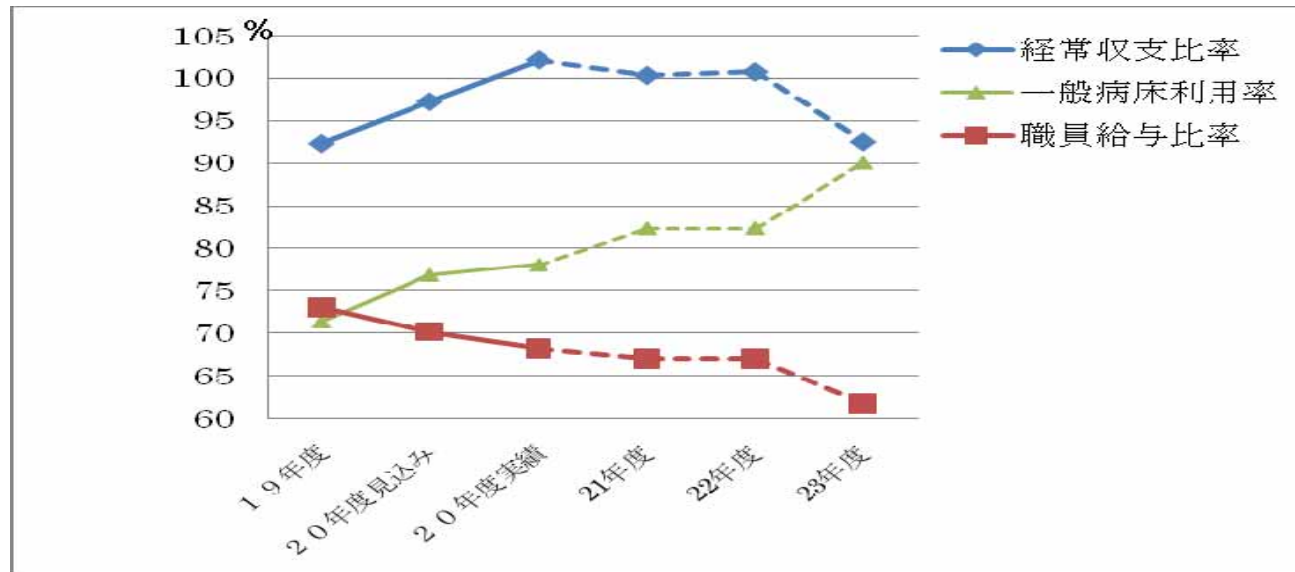
【平成 20 年度結果】

経常収支比率とは、経常収益 ÷ 経常費用の値であり、計画段階では、97.2%と経常赤字を見込んでいたが、実績では、102.1%と経常黒字となった。

職員給与比率とは、給与費 ÷ 医業収益の値であり、見込みより医業収益が増え、給与費が減少したため、実績では 2.0 ポイント低くなった。

一般病床利用率については、入院患者数が見込みより 819 人増え、実績では 1.2 ポイント高くなった。なお、平成 19 年度との比較では、入院患者数は減少しているものの、病床数を変更したことにより、一般病床利用率は上昇している。

(1) 財務に係る数値目標(グラフ)



(2) 公立病院としての医療機能に係る数値目標

(単位 : 人、%、件)

年度 項目	19 年度	20 年度			21 年度	22 年度	23 年度
	(実績)	(見込み)	(実績)	比較	(目標)	(目標)	(目標)
年間入院患者数(一般病床)	58,355	54,696	55,515	819	58,580	58,580	64,060
年間外来患者数	152,263	142,042	141,443	599	142,540	142,540	156,250
患者紹介率	19.2	20.0	20.3	0.3	21.0	22.0	23.0
患者逆紹介率	11.3	12.0	13.4	1.4	13.0	14.0	15.0
手術件数	862	870	834	36	870	870	870
臨床研修医受入人数	3	3	3	0	3	3	3

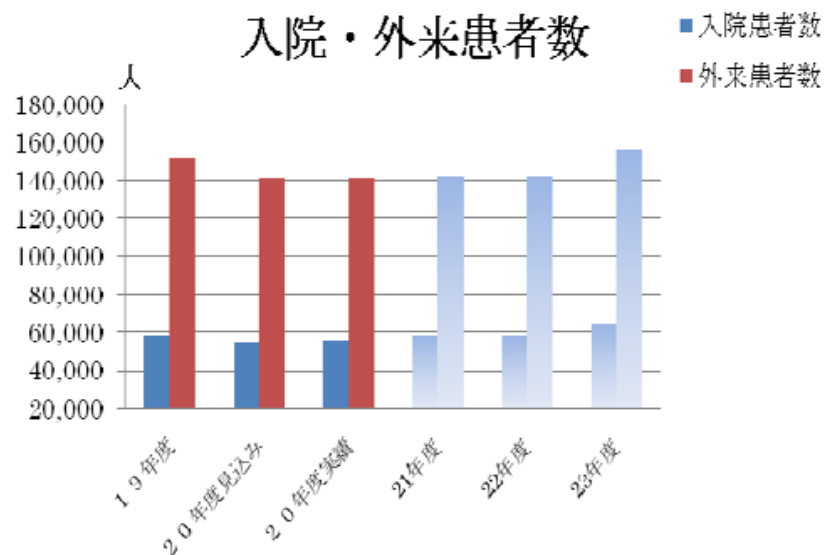
【平成 20 年度結果】

年間入院患者数は、見込みより多かったものの、年間外来患者数は、少なかった。また、平成 19 年度との比較では、年間入院患者数が 4.9%、年間外来患者数が 7.1%と減少しているが、入院では、内科の患者数の減少、外来では、小児科の患者数の減少によるものが主なものである。

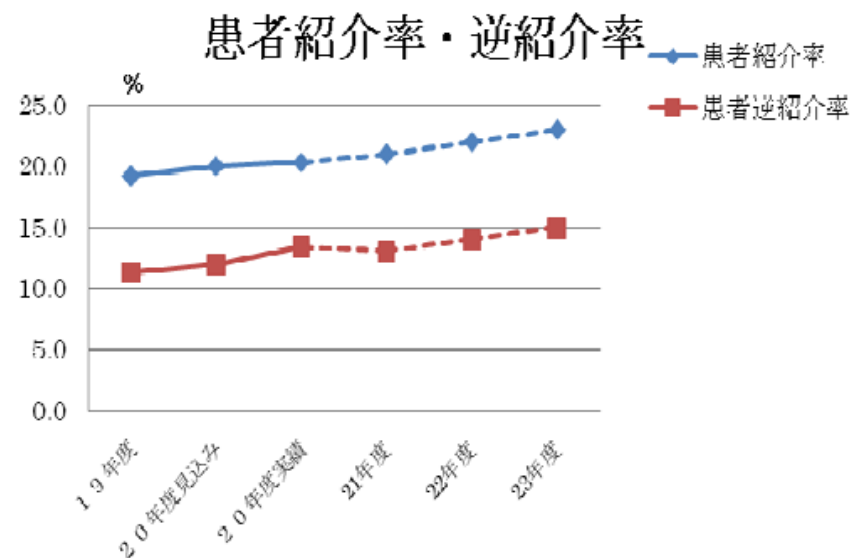
患者紹介率及び患者逆紹介率については、見込み及び平成 19 年度より上回った。

手術件数については、見込みより 36 件、平成 19 年度より 28 件となったが、これは、医師の長期休職による手術件数の減少の影響が大きい。

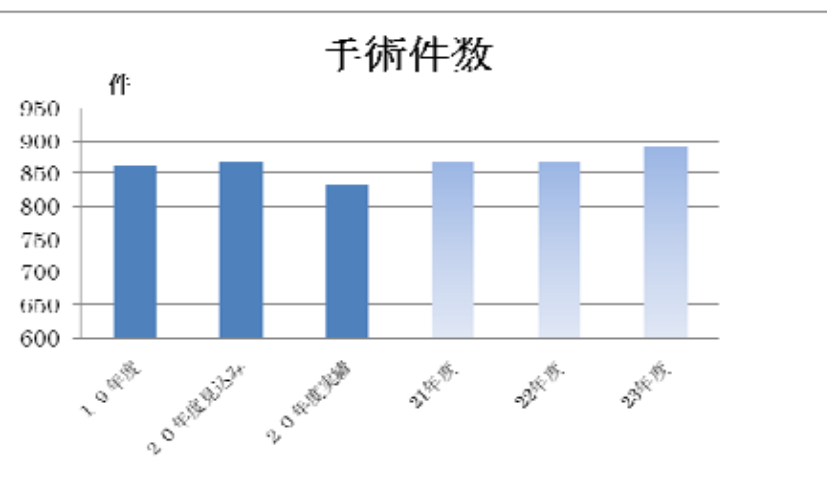
入院・外来患者数



患者紹介率・逆紹介率



手術件数



(3) 収支計画 (収益的収支)

(単位 : 百万円)

年度 区分		19 年度	20 年度			21 年度	22 年度	23 年度
		(決算)	(見込み)	(実績)	比較	(見込み)	(見込み)	(見込み)
収 入	1 医業収益	3,439	2,980	3,045	65	3,321	3,327	3,786
	(1) 料金収入	3,237	2,793	2,845	52	3,078	3,080	3,496
	(2) その他	202	187	200	13	243	247	290
	2 医業外収益	394	410	445	35	277	277	279
	(1) 他会計負担金・補 助金	302	359	359	0	229	229	229
	(2) 国 (県) 補助金	1	1	27	26	1	1	1
	(3) その他	91	50	59	9	47	47	50
	經常収益	3,833	3,390	3,490	100	3,598	3,604	4,065
支 出	1 医業費用	4,015	3,389	3,314	75	3,520	3,516	4,247
	(1) 給与費	2,513	2,091	2,076	15	2,225	2,230	2,335
	(2) 材料費	677	635	615	20	657	658	814
	(3) 経費	654	523	487	36	533	533	548
	(4) 減価償却費	159	127	127	0	87	77	530
	(5) その他	12	13	9	4	18	18	20
	2 医業外費用	139	98	104	6	67	62	146
	(1) 支払利息	31	20	19	1	40	34	118
	(2) その他	108	78	85	7	27	28	28
	經常費用	4,154	3,487	3,418	69	3,587	3,578	4,393

経常損益		321	97	72	169	11	26	328
特別損益	1 特別利益	61	9	9	0	0	0	0
	2 特別損失	62	11	11	0	130	870	0
	特別損益	1	2	2	0	130	870	0
純損益		322	99	70	169	119	844	328
累積欠損金		1,271	1,369	1,201	168	1,488	2,332	2,660
不良債務	流動資産	884	545	802	257	540	535	430
	流動負債	363	237	243	6	240	240	260
	差引) 不良債務	521	308	559	251	300	295	170

【平成20年度結果】

収益的収支は、計画段階で99百万円の純損失を見込んでいたが、収入では、入院患者数の増加や診療単価の上昇、また、新たに国庫補助金（産科医療機関確保事業補助金）等が交付されたことより増加し、支出では、嘱託看護師等の採用が予定数に達しなかったことや材料費、経費等についても見込んでいた額を下回ったため、実績では、約70百万円の純利益を計上した。

(4) 収支計画（資本的収支）

（単位：百万円）

年度		19年度	20年度			21年度	22年度	23年度
		(実績)	(見込み)	(実績)	比較	(見込み)	(見込み)	(見込み)
収入	企業債	119	536	281	255	1,537	3,021	20
	他会計出資金	84	374	308	66	579	1,080	73
	国(県)補助金	0	0	2	2	3	172	0

	収入計	203	910	591	319	2,119	4,273	93
支出	建設改良費	56	626	354	272	2,059	4,540	20
	企業償還金	292	435	435	0	145	113	45
	支出計	348	1,061	789	272	2,204	4,653	65
差引不足額		145	151	198	47	85	380	28
財源 補てん	損益勘定留保資 金	145	151	198	47	85	380	0
補てん財源不足額		0	0	0	0	0	0	0

【平成20年度結果】

資本的収支は、新病院建設に係る実施設計及び建設用地の取得について、平成20年度中の完了を見込んでいたが、いずれも平成21年度に繰越しとなったため、企業債発行、建設改良費ともに見込額を下回る事となった。

経営形態見直しに係る計画

現在は、地方公営企業法の財務適用となっているが、改革プランで示すとおり、平成22年4月1日から地方公営企業法全部適用に移行するべく準備を進める。

さぬき市病院事業運営審議会による点検・評価

数値目標及び取組に対する自己評価については、承認する。今後も、収入確保及び費用削減に努め、健全経営を維持するとともに、地域の中核病院としての役割を果たされるよう期待する。

参考資料

統計

地区別患者数

1 入院患者数（一般病床 + 精神病床）

年度 地区	17年度 (人)	割合 (%)	18年度 (人)	割合 (%)	19年度 (人)	割合 (%)	20年度 (人)	割合 (%)
津田地区	5,888	5.2	6,405	5.8	5,631	6.7	5,122	9.2
大川地区	12,009	10.7	10,969	10.0	10,007	11.8	7,258	13.1
志度地区	11,199	9.9	13,314	12.1	11,146	13.2	7,876	14.2
寒川地区	10,945	9.7	12,611	11.5	8,816	10.4	7,107	12.8
長尾地区	18,397	16.3	16,064	14.6	14,301	16.9	11,613	20.9
さぬき市全体	58,438	51.9	59,363	54.1	49,901	59.1	38,976	70.2
さぬき市以外	54,220	48.1	50,413	45.9	34,592	40.9	16,539	29.8
合計	112,658	100.0	109,776	100.0	84,493	100.0	55,515	100.0

表示単位未満四捨五入の関係で合計が一致しない箇所がある。

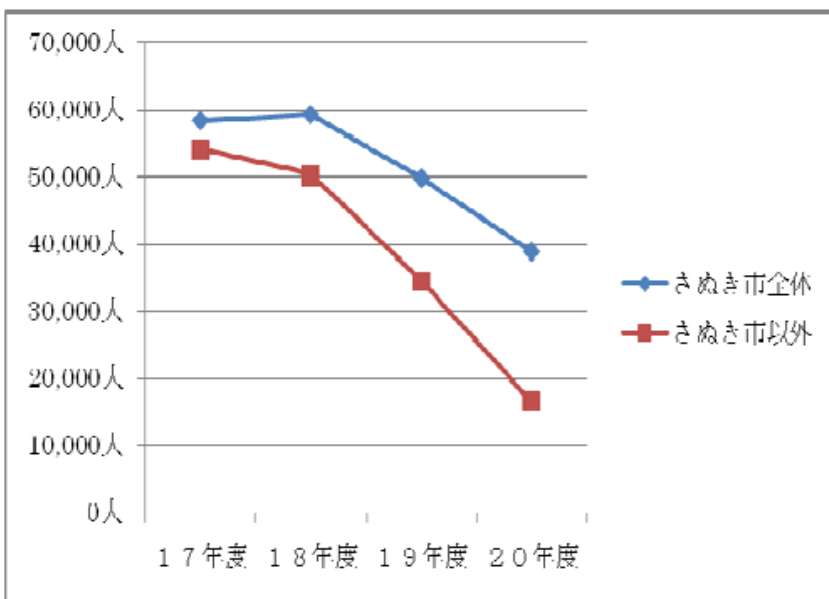
2 入院患者数（一般病床）

年度 地区	17年度 (人)	割合 (%)	18年度 (人)	割合 (%)	19年度 (人)	割合 (%)	20年度 (人)	割合 (%)
津田地区	4,749	7.4	5,461	8.5	5,111	8.8	5,122	9.2
大川地区	11,048	17.2	9,587	14.9	8,889	15.2	7,258	13.1
志度地区	6,927	10.8	8,666	13.5	7,831	13.4	7,876	14.2
寒川地区	8,410	13.1	9,747	15.2	7,130	12.2	7,107	12.8

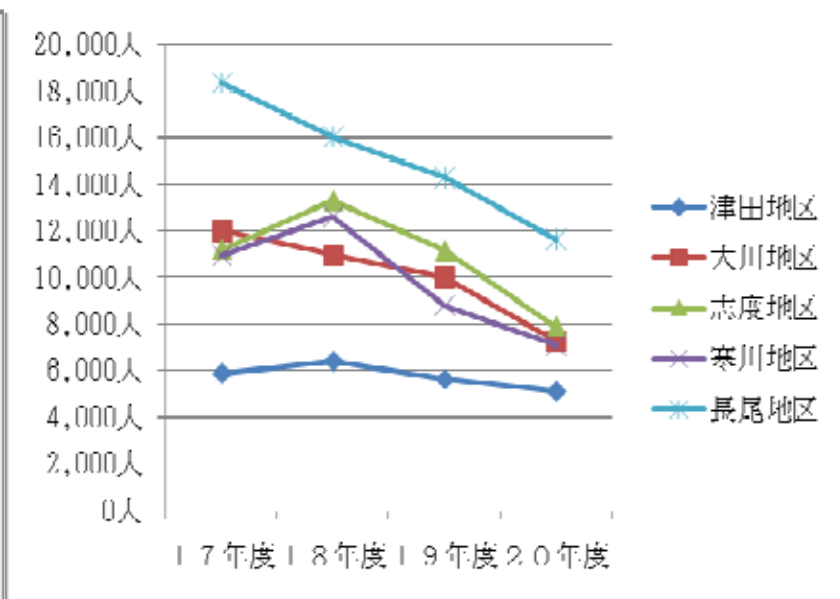
長尾地区	14,021	21.8	12,346	19.2	12,263	21.0	11,613	20.9
さぬき市全体	45,155	70.3	45,807	71.2	41,224	70.6	38,976	70.2
さぬき市以外	19,038	29.7	18,517	28.8	17,131	29.4	16,539	29.8
合 計	64,193	100.0	64,324	100.0	58,355	100.0	55,515	100.0

表示単位未満四捨五入の関係で合計が一致しない箇所がある。

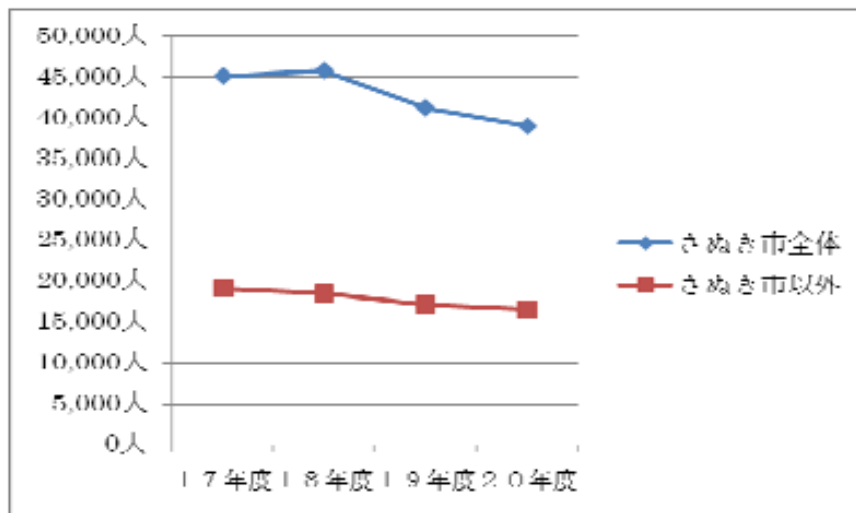
さぬき市内外入院患者数グラフ（一般病床＋精神病床）



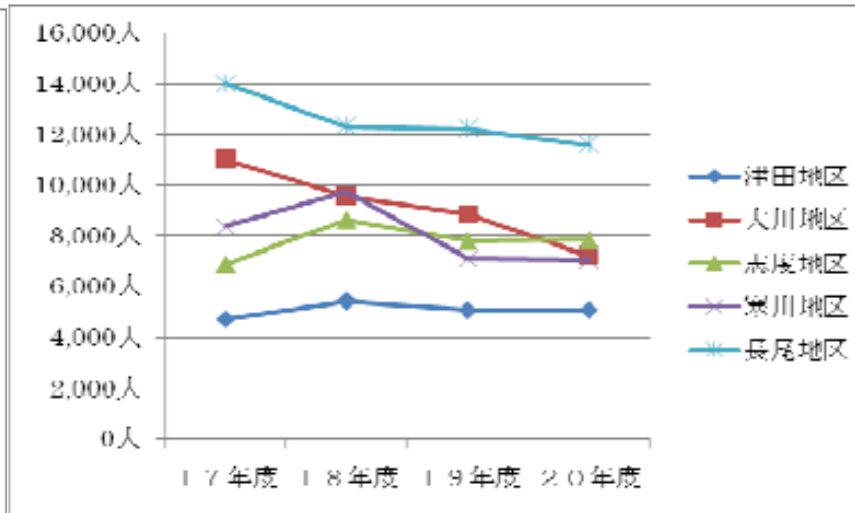
さぬき市内地区別入院患者数グラフ（一般病床＋精神病床）



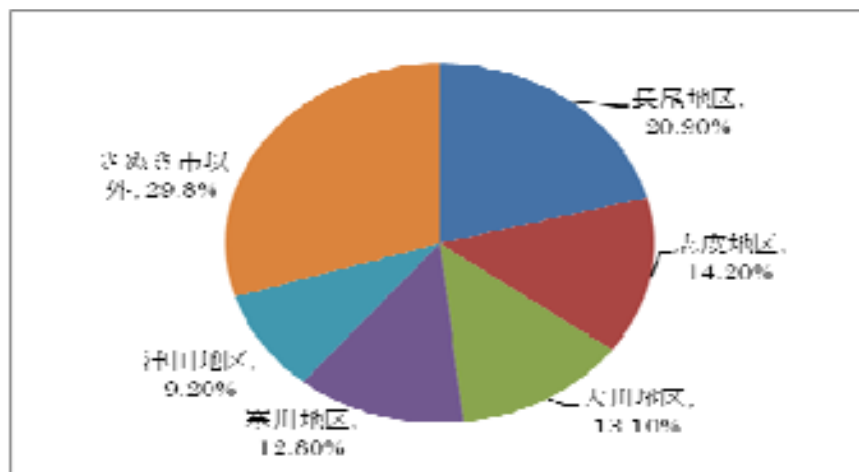
さぬき市内外入院患者数グラフ（一般病床）



さぬき市内地区別入院患者数グラフ（一般病床）



平成20年度地区別入院患者数割合（一般病床）



【平成20年度結果】

1の表について、入院患者数全体は、精神病床の閉鎖により平成17年度の半分以下になっている。

2の表について、一般病床のみの比較では、900人余り、13.5%減少しているが、さぬき市内外の比率は、ほぼ一定している。

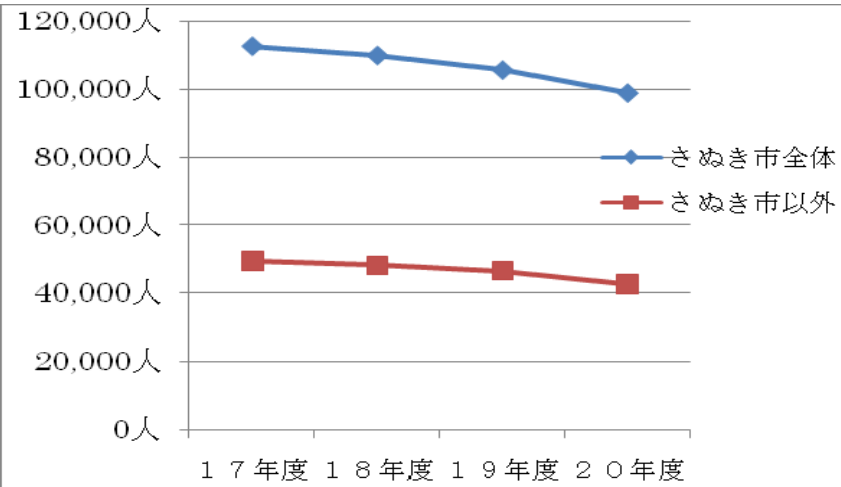
さぬき市内では、津田地区及び志度地区の割合が増加傾向にある。

外来患者数（全科）

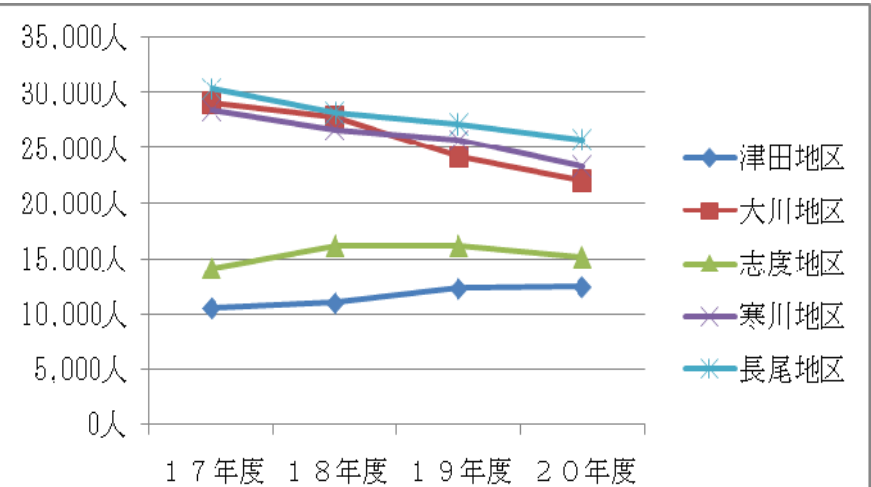
年度 地区	17年度 (人)	割合 (%)	18年 度(人)	割合 (%)	19年 度(人)	割合 (%)	20年 度(人)	割合 (%)
津田地区	10,542	6.5	10,995	7.0	12,300	8.1	12,450	8.8
大川地区	29,110	17.9	27,813	17.6	24,222	15.9	22,091	15.6
志度地区	14,154	8.7	16,178	10.2	16,176	10.6	15,177	10.7
寒川地区	28,506	17.6	26,764	16.9	25,757	16.9	23,361	16.5
長尾地区	30,403	18.7	28,227	17.9	27,208	17.9	25,793	18.2
さぬき市全体	112,715	69.5	109,977	69.5	105,663	69.4	98,872	69.9
さぬき市以外	49,511	30.5	48,173	30.5	46,600	30.6	42,571	30.1
合計	162,226	100.0	158,150	100.0	152,263	100.0	141,443	100.0

表示単位未満四捨五入の関係で合計が一致しない箇所がある。

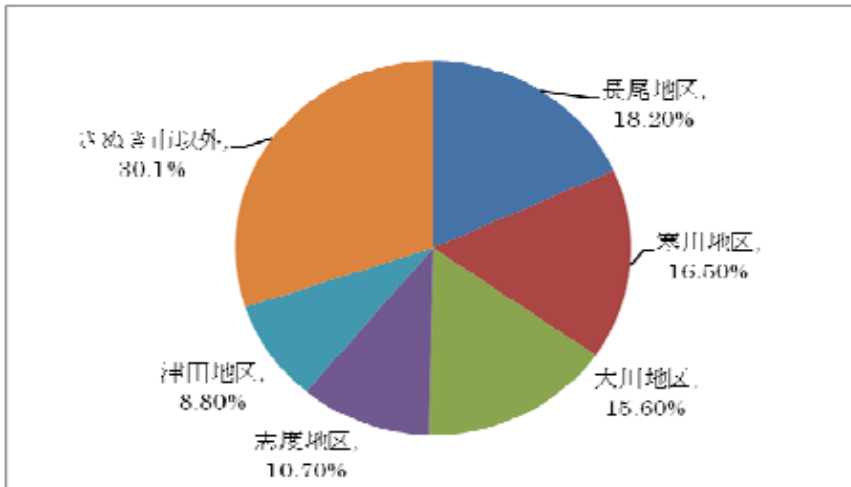
さぬき市内外外来患者数グラフ



さぬき市内地区別外来患者数グラフ



地区別外来患者数割合



【平成20年度結果】

外来患者数の表について、外来患者数は、平成17年度に比べ、20,000人余り、12.8%減少している。さぬき市内外の比率は、あまり変化していないが、津田地区については、患者数、割合とも年々増加しており、志度地区についても、患者数は減少しているものの、割合は増加傾向にある。